

# 米國、ニユウヨークにて

神奈川縣技師 平川保一

拜啓 前回御通信申上てより早や一ヶ月半許りに相成候  
即ち三月二十五日に加州「ロス・アンゼルス」を出發し「サ

ンタフェ」鐵道線に依つて有名なる國立公園「グランド・  
キヤニオン」を見物し、中部の諸都市「カンザス・シチー」  
「セントルイス」「スプリングフィールド」「シカゴ」等を視  
察し、夫より「ミシガン・セントラル」線及「ニュウヨー

ク・セントラル」線に依り「アン・アーバー」「デットロイ  
ド」及「ナイagara・フォール」等を経て三月十五日に米國  
第一否な世界第一の大都會「ニュウヨーク」に到着致し此  
處に十日許り滯在の後、此の附近東部の首要都市「フライ  
デルフィア」「ワシントン」「ピッツブルグ」「ボストン」等を  
十日許りの日程にて、走馬燈の如く巡視し、四月一日に再

び「ニュウヨーク」に落ち付き、只今四月十日歐洲行の船  
を待ちつゝ米大陸名殘の準備を急ぎ居申候。

「ロス・アンゼルス」出發後、中部より東部に亘りては生憎  
氣候寒く、總ての道路工事は殆んど中止の状態なりし爲め  
現業の模様は全く見ること能はず、唯だ諸官廳、會社等の  
訪問及道路の現情を見るに止り候。

旅を重ねる次第に多くの都會を視察し、多くの事物を見  
慣るゝにつれて入國當初の驚嘆癖は次第に薄き、道路鋪裝  
の如きも既に破損、其他の缺點のみ目に止まる様に相成候、  
併し市街地は兎も角郡部に於て鋪装せる道路が大陸の縱横  
に發達して自動車の疾走せる様は實際日本郡部の砂利道と  
は全く比較にならず、唯々懸隔の甚だしきに驚くのみに御

座候。都會道路の狀態は曩に御通知申上候(サンフランシス

コ)や

「ロス

ツルゼ

ルス」

に於け

ると大

差なく

唯各都

市夫々

若干の

特徴を

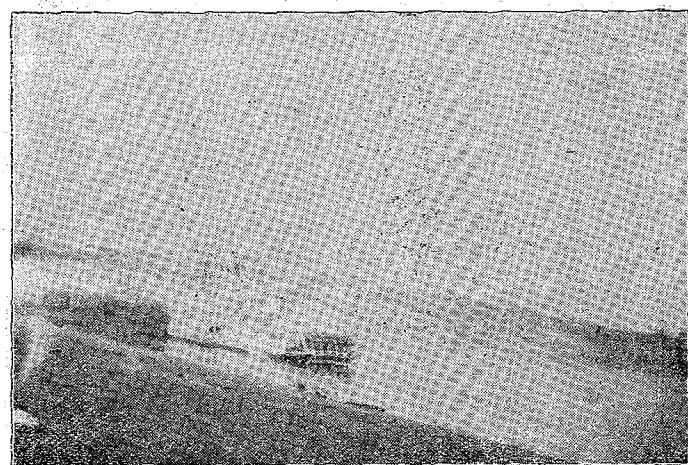
有する

も大體

に於て

(基礎

は主とし混凝土なるが「マガダム、ベース」も相當あり)



第一圖

橋鐵大川上流市シミシツトントンセ

近時混凝土路面も相當に使用せられ居候得共、之は寧ろ都

部に多

く、石

塊鋪裝

は交通

頻繁に

して荷

重の大

なる特

殊の所

に多く

用ひら

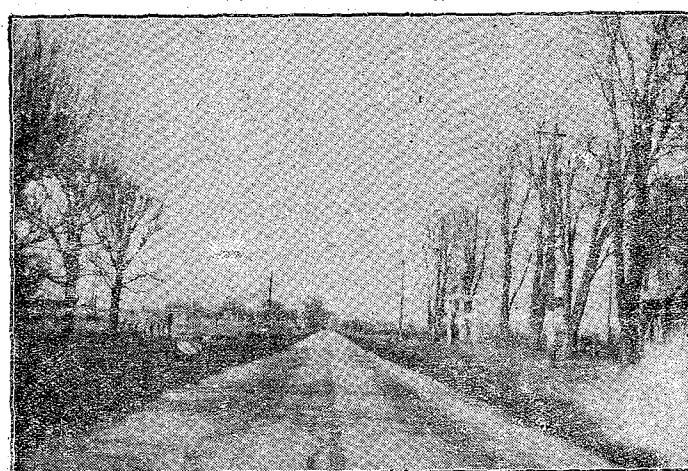
れ、煉

瓦も相

當に用

ひられ

居る所あるも是は寧ろ舊時の鋪装に多く、木塊の如きは更



第二圖

カシリツハーリサイエイの混凝土道の一部

に見る事と尠く候。

前述

軽易の道路鋪装には「アスファルト」を多く使用致居るも

の如く

被存候、是

する詳等に關

細なる

数字、

利害、

得失等

は此處

に御報

告する

暇無之

を遺憾

に存候

例の一道路市街地のセントラル・アベニュー

「カナダ」ツリーハイウエイは近時殆んど

混擬土鋪装を用ふる

傾向有

之、唯

「ロス

・アンゼルス附近其他「アスファルト」の產地及各地

路面の「トラフィック」に於て自動車の多きことは、何處

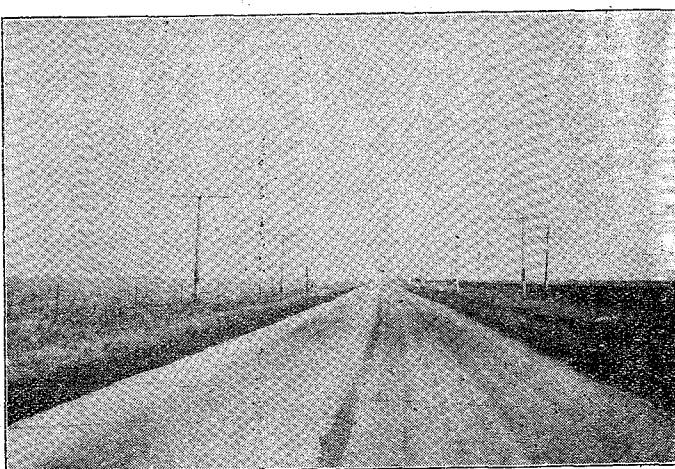
に存候

を遺憾

加州

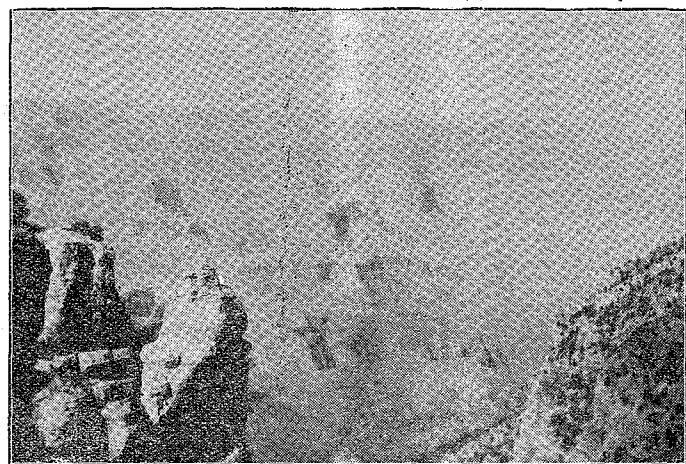
「ロス

第図一例



第一例の道地凝混セメントアーリツンカ

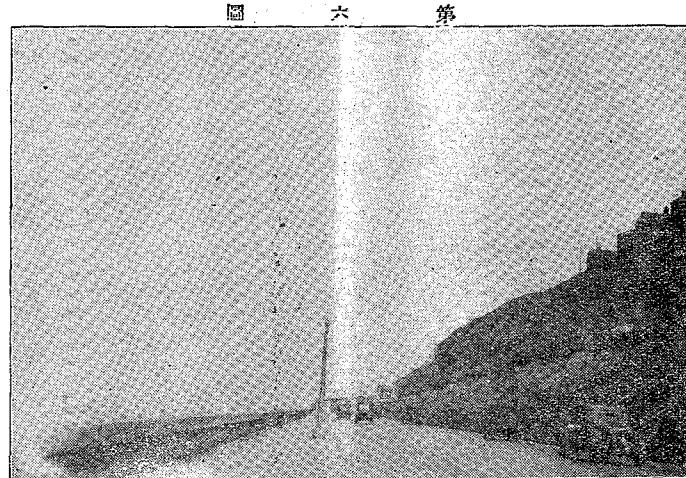
も同じことに候得共、此處に不思議なるは西部都市即ち『



第五回

サンフランシスコや「ロサンゼルス」等に於て殆んど見ることなかりし馬車が、「シカゴ」殊

る多くの自動車の中を遙々として駆者の鞭に依りて走れる



第六回

(ラド車動自に腹中の山)例一の路道市ケルアツビのもしり作に用專アイ

を見受け、其處に尙棄て難き特徴あるを思はしめ候、日本の都會に於て甚だ多く見る自轉車はや樂

に「ニューヨーク」に於て今尙相當に使用せられ、疾走せ

態が各都市夫々異なるは面白く被感、何れの都會の街路も日

本の夫

れの如

く、路

上に林

や蜘蛛

の巣の

如く立

てられ

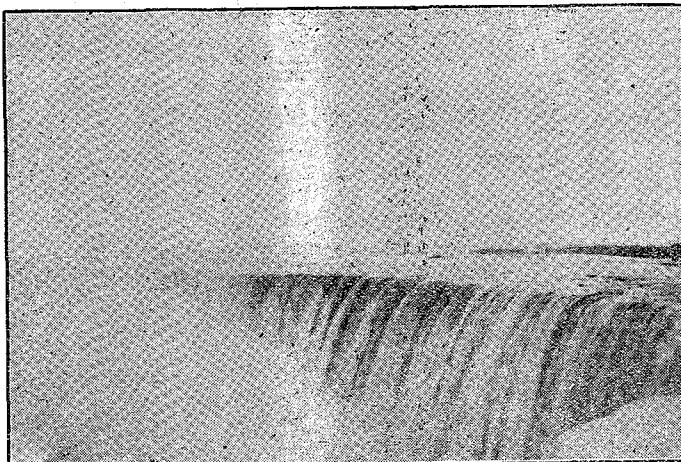
張り廻

はせる

電柱、

電線な  
く、唯  
美麗な  
る街燈

ルーナ・ラ・ガ・イ・ナ



第一圖

にては殊に「ビジネスタウン」に於ては歩道地下室の利用

其の他

りか街

路樹少

し)一

目清爽

の感を

覺へし

め申候

殊に首

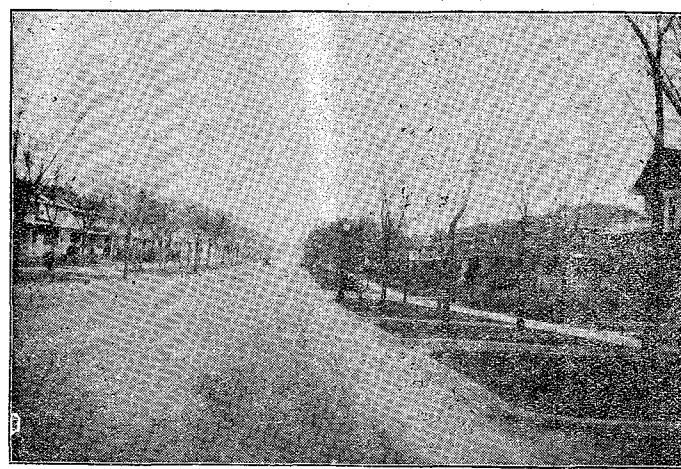
都「ワ

シント

ン」は

さすが

に理想



第一例の道路市シトスホ

的都市計畫のもとに設立せられたる都會とて誠に氣持好

の柱のみ立ち居候、處に依りては街路樹を交え（米國都會

く、廣く靜がなる街路、美しき街路樹各所に散在せる小公園の趣ある「スクエヤ」「キャピトル」及各「モニユウメント」の雄大なる、是等の中心として走れる放射形の街路等、誠に米人をして一國の首都として誇りを感じしむるに足るものと存候殊に「リンコルン・モニユウメント」及「ワシントン・モニユウメント」附近は日本より遙々寄贈した櫻樹が今や將に開かんとするを見ては、排日問題も爲に影を失せて漫ろに親しみを感じざるを得ざしめ申候日本にも斯ぐの如き趣ある都會を一ヶ所位欲しきもがなと存候。米國に於ては道路工事施行の時季は、加州其他の南部暖國の一部を除く外、大部分は一年の中四月より十一月頃迄の間に限られ、其の期間に各州が毎年一齊に鋪装する道路の延長は實にすばらしきもの、由に御座候、施工方法は最初の鋪装は大體請負を以てし（大なる設備を有する請負會社の多いこと日本にあらず）唯製造後の維持、修繕は大抵各州、各都市各自有する相當の「ブランチ」に依りて直接施行するもの、由に候。

橋梁は西部「カリフオルニア」附近に鐵橋の數なしかりに反し、中部より東部に進むに従つて次第に多くの大鐵橋を見受け、鐵工業の盛んなるを思はしめ「カナサスシチー」「セントルイス」「シカゴ」「ニューヨーク」「ピツツブルグ」等を一巡すれば、小生等が學校講義に於て聞きたる殆どある種類の鐵橋を見ること得候、米國にては殊に近時「サスペシジョン・ブリッヂ」の偉大なるもの多數架設せられ彼等米人の、偉大を喜ぶ性格が窺はれ候、米人の眞似にはあらざるも日本の隈田川筋にも一つ位大きな「サスペンションブリッヂ」が欲しい様な氣が致し候。鐵筋混擬土橋（殊に拱橋）も「ボストン・ソシンントン」等に立派なものをお相當に見受け候、要するに米國は國が大きく、天惠豐に富力大にして從つて成すこと總てが大きく、道路の今日の如き發達も是等に起因する所ある可く、故に單なる道路の延長や改良に費す金額等のみを以て小さき貧乏な日本などとは比較することが無理に御座候米國が又如何に道路改良に力を用ひつゝあるかは看過する能はず、實際米國は各州各

市、到る所に夫々立派な獨立せる實驗室（所に依りては試験道路あり）を有し、多くの機關雑誌を發行し「ワシントン」に於ける中央政府の道路局は是等を連絡して指揮統一し、研究、實驗、發表、宣傳殆どあらゆる手段を盡して道路の改良に力めつゝある狀態に御座候、其の二三の例を挙ぐれば「イルノイス・ステート」の「スプリング・フキールド」に於ける實驗室や試験道路、「シカゴ」に於ける「レウイス」の「インスチ・チュウト」及「シカゴ」市の實驗室「ワシントン」の「ブユロウ・オブ・バブリック・ロード」に於ける實驗室、試験道路等は何れも立派にして且つ入念に有之、如何に彼等が研究、實驗に熱心なるか、窺はれ申候是等の成績結果は絶えず數種の雑誌に發表され居候。恰も小生「ワシントン」市に滞在中、一夜ホテルの「ロビー」に休憩のとき「ハイウェイ・リサチ・ボード」が「ラヂオ」にて道路改良の宣傳放送をなし實に愉快に聞き申候翌日直に右「ハイウェイ・リサチ・ボード」を訪ね放送者プロフェッサー・スタンベルグに面會し、其内容を書ける「ベ

ーバー」を貰ひ置候、「アンアーバー」にては恰も當地に滯在中の東京市技師江守保平氏を通じて「ミシガン」大學を訪問し、有名なる「ハイウェイ」の「オーソリチ」「ブランドチャード」氏に面會し且つ大學の内容を窺ひ候處、道路に關する講座（「ハイウェイ・エンジニアリング」と「ハイウェイ・トランスポーティション」とに分る）の如き詳細なるものゝ如く、殊に立派な圖書室、實驗室などを有する狀態は實に羨しく、此處に學ばるゝ江守氏の幸福を祝し、且つ日本道路改良の爲め十分の研究をなされんことを祈りて止まざる次第に御座候、餘事ながら此の「アン・アーバー」に恰も宿泊せし當夜、同地在住の日本人、白人招待演藝會に出席し、江守氏夫妻の尺八、三味線の合奏が大喝采を博したるは誠に痛快に存候、各官廳會社等を訪問せし時は何處にても彼等は皆親切に開放的にして、多くの人は紹介狀などなしに直に極めて快く面會し打ち解けて氣持好く話し、場合に依りては自ら自動車にて現場を案内し、印刷物圖面などは惜し氣もなく提供する有様にして、實際排日間

題に對する米國の考察は別とし個人としての米人の多くは全く好感情を持ち得る國民と存候。而して彼等の事業に對する熱心、研究、實行、大規模、其他は米國をして今日あらしめたる所以と被存、今後も益々發展せんとする性格は

吾等日本人をして學ばしむるの多くあるを思ひ候、殊に官廳、會社其他の事務に婦人の活動せる様は實に感心に有之日本に於て祕書官乃至主席屬官などに相當する地位に婦人を多く使用し應對、事務、書類の整理、通信、起案等を主任の口語にて聞き直に「タイプライタ」に書き表すことなど一切を處理致居候。日本に於ても婦人の頭腦向上或は經濟の點からも斯の如き眞似は出來ざるものかと被存候、併しながら夫では男子失業問題が一層八ヶ間敷、頭から排斥を受けることに候か阿々

小生「日本の道路の現狀は如何?」

米人「未だ殆ど總てが砂利道です。」

米人「何故何時迄も道路を改良せないのか、好き道路を作ればガソリンの消費量は減するし(彼等米人は今

日の道路交通運輸の機關は殆ど總て自動車なる故に直にガソリンのことを云ふ)「タイヤ」の磨耗は少くなるし運搬費其他あらゆる經濟上利益なる故改良の必要は問題でないでないか。」

米人「夫は日本に於ても經濟であり且つ必要であると云ふことは知つてゐるが日本は貧乏だから政府で容易に道路改良に澤山の金を費さない。」

小生「夫は不思議だ日本の様な強大な國が貧乏だからと云つても投じた丈の金以上に遙に直ちに一般的に利益になることを實行せないとは。」

此所に於て小生は返答に窮し候、斯くの如く簡単に片附らる可きものに非ざる可きも、實際米人は計算上利益なりと認めたことは、直に實現する性格と能力とを有する故に彼等にとりては不思議なるべく言葉が十分に通ぜざる爲此の問答は遂に是にて終り候。誠に富の相違と國情の相違とに起因すると言ふべきか、日本に於て米國現時の如き道路を、何時の時代に見ることを得るかを思はゞ誠に寂寥の感

なき能はず候、吾人技術者は單に技術上の研究にのみ甘んじ可きか？ 道路改良の必要を認めながらも、其の實現を

阪神國道便り

神戸田邊生

田中幹事足下、今年は寒くて不順でいそがしくて、何だか譯がわからぬ内に早くも初夏の氣分と相成り申候、各位益々御健勝の段大慶此事に奉存候、あまり久しく御無音に打過し候爲、田邊は此の頃生きてるかと尋ねてくれた人も有り候へ共、不相變元氣いつばいに致し居り候につき御安心被下度候、阪神國道の工事も御蔭で大體順當に進行致居候ば、數次大官の御視察もありたる事とて、くどい事は略し例により四五の寫真と二三の記事とで御判断を願ひ度候。

は一般的の交通を許す程度迄にこぎつけよとの方針を定め、是を縣會に聲明せられ候爲、工事に關係の面々は非常に緊張して目下、一生懸命に諸般の工程を擧ぐる様一大努力を試み居り候、それまでは豫定の十五年度いつぱいに仕上ればよいと考へた事が、俄に數ヶ月のくり上げをせねばならぬ事と相成、よしづめ持上つた問題は、武庫川に架する武庫大橋をどうするかの點に有之、少なからずとほしい腦味糟を絞りあけてこゝに懸賞速成のはぞを堅め申候。

いつたい阪神國道の工程中最も懸念なのは、鋪裝工事がどの程度まで出来るかの點に有之候へ共、色々しらべて見れ

容易に見ることを、得ざる日本の現状をつくゞ遺憾に有じ候。